

【事業所向け】放課後等デイサービス自己評価表（コンサール） 2022年度

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8				<ul style="list-style-type: none"> ・人�数が多い時は、戸外遊び・室内遊びのグループに分かれてあまり密集しないように配慮している。 ・定員制についている点 ・小学生も含めての定員設定であるため、小学生と重ならない時間については、広くスペースを使うことができる。
	2 職員の配置数は適切であるか	5	3			<ul style="list-style-type: none"> ・曜日によって偏りがあるときがある ・以前よりも少なくなっているが、活動の設定を工夫するなどし、安全に活動できる体制を整えている。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	4			<ul style="list-style-type: none"> ・多目的トイレや手すりについては不整備。多目的トイレ等を必要とする児童の利用はない。 ・手すりなど配慮はあるものの完全にバリアフリーではない状況
業務改善	4 業務改善を進める為のPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	2			<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議にて業務に関する内容についても話をし、改善に努めている。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1			<ul style="list-style-type: none"> ・毎年実施し、検討、改善目標を設定。次年度の事業計画にも反映させている。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1			<ul style="list-style-type: none"> ・認識の違いやその原因、改善方法について検討し、結果をHP上で公開している。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	4			<ul style="list-style-type: none"> ・必要時期を考えながら法人として検討している
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8				<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止、応急救護、災害、個人のケース検討などの内部研修や外部で行われている研修も積極的に設定している。
アセスメント	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8				<ul style="list-style-type: none"> ・年に一度は面談の設定をし、希望者を対象に実施。日々のやり取りの中でもニーズの拾い上げを丁寧に行い分析し、支援や計画に反映させている。 ・アセスメント結果の反映を日々の業務中で行っている点
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	2	1		<ul style="list-style-type: none"> ・周知努力必要。知らない職員がいる。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	8				<ul style="list-style-type: none"> ・正規職員を中心に活動設定を立案。利用児童の状況や特性を考え、活動場所や内容を選択している。

適切な支援の提供	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8				・大きな流れはなるべく変えずに安定させることを意識しながら、同じことの繰り返しのみにならないように意識している。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	1			・長期休みしかできないような活動設定をするなど、活動を工夫している。一日の利用時間を考え、メリハリのあれう活動設定ができるよう意識している。 ・時間やメンバーによって工夫されている日がある。クッキングや色々な公園に行ったりしている。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	8				・個人の力を伸ばす活動、集団との関わりやコミュニケーションをとれる活動など意識しながら作成している。
	15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1			・内容な役割分担、児童の状況や支援の方法について支援前に確認している。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	4	1		・正規職員を中心に振り返りを行い、状況を的確に把握したうえで、必要な支援を検討できるようにしている。
	17 日々の支援に関して正しい記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8				・記録システムを活用し、統一した内容で入力している。また、個人の記録、日にちでの記録などを瞬時に見ることができる。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	2			
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	7	1			
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8				・会議参加の必要がある場合は、状況を把握している職員が参加。会議の前後では職員で話し合いを丁寧に行い、情報共有している。
関係機関や保護者との連携関	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8				・基本的に保護者を通したやり取りを中心としている。必要に応じて、直接やり取りできる体制を整えている。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか	2	1			5名)対象児童がいない。
	23 就学前に利用していく保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	2			・直接のやり取りを必要とする場面が少ない。必要に応じて情報共有できるようにする。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2				6名)対象となる児童がいない。

係機関や保護者との連携	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	2			・必要に応じて連絡をとっている。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1		7		・公園での関わり程度。交流を目的として活動設定は行っていない。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	5	1		・積極的に情報をとることや参加はできていない。声がかかるなどの場合は参加できる体制を整えている。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8				・日々の連絡帳や面談、電話でのやり取りなどを通して、児童の状況について伝えあっている。
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレンツ・トレーニング等の支援を行っているか	4	2	2		・専門的な知識を持つ職員がいないため実施していない。
保護者への説明責任等	30 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8				契約時の面談等で伝えている。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8				・電話で相談を受けている場面や打合せ時に情報共有している場面がよく見受けられる ・面談は適宜応じている。また、電話等でもゆっくりと話を聞けるようや体制を整えている。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	2			・保護者懇談会を設定している。(今年度は感染症予防のため中止)
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8				・苦情受付の体制を整え、事業所の責任者が速やかに対応できるよう整えている。苦情については、苦情解決第三者委員会にて外部の目を通している。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8				・広報の発行。月一回HPに写真をアップし、活動の様子を伝えている。
	35 個人情報に十分注意しているか	8				
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8				・個人を理解し、伝わりやすい方法で情報を伝えられるようにしている。
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	6		・コロナ渦でできていない。
	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	1			・職員間では周知はしているが、保護者への周知は不十分。 ・不審者が施設内に入るニュースもあったので防犯マニュアルもあった方が良いと思う

非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8				・年に2回、一週間を通して実施。全児童が参加できるようにしている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8				・虐待防止研修の実施
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8				・身体拘束適正委員会を設置し、定期的に状況確認、見直しを行っている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1	1		・必要に応じて対応できるよう書式を整えている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	5	1		・事故などの情報は、会議などで共有し、パソコンの記録システムで事業所間で共有している。 ・見易い場所への設置

